

愛知県立名古屋聾学校同窓会創立95周年記念イベント

平成29年11月19日(日)午後、名古屋聾学校体育館において同窓会創立95周年記念イベントを開催し、皆様の御協力のおかげで無事に終了しました。改めて、心よりお礼を申し上げます。

振り返ってみると20年前、正月3日の理容休業日に合わせて、名古屋聾学校体育館で同窓会総会と新年会を重ねて開催しました。お正月の里帰りで人数が増え、再会の笑顔であふれたことを忘れませんでした。先輩の会長の方針で、歴代同窓会14代会長を私が引き受け、時代は昔から現在へと変わりました。スマホ携帯やインターネットなど、情報が増えました。しかし、社会では、まだまだ多くの会社で、ろう者が理解されない現実も見られます。悩みに耐えている人もいて、いろいろ考えました。それがきっかけとなり、11年目の今年、ストレスを発散してもらおうと、手話漫才、トリオ手話漫才を招いての記念講演会を企画しました。

体育館の椅子の準備など、名古屋聾学校の教員や生徒の皆様にもいろいろとお手伝いをしていただき、たいへん助かりました。そして、当日は気温が急に下がりましたが、参加者が風邪を引かないように、特別に暖房を入れていただきました。本当に、感謝の気持ちでいっぱいです。

開会式では同窓会会長に続いて、大胡田校長先生が手話であいさつをしてくださいました。そして、御多忙の中、駆けつけて参加して下さった参議院議員の薬師寺みちよ先生にも手話であいさつをいただきました。温かいお言葉をくださり、本当にありがとうございました。

また、トリオ手話漫才「ひかげ」の那須さん、かおりん、月曜男の3人を招いた講演会は、名古屋初でした。午後16時まで、トリオ手話漫才の3人は汗だくになって熱の入った漫才をしてくださり、参加者の爆笑は止まらず喜んでいただき、ストレスも発散できたような雰囲気です、ホッとしました。良い記念講演会になって嬉しくおもいます。

さて、5年後は、同窓会創立100周年記念祝賀会パーティーを開催しようと計画をしています。1人でも多く参加者をお待ちしております。

愛知県立名古屋聾学校同窓会創立95周年記念実行委員会一同



